

# 学びのドリームプラン

## 第3学年1組 国語科

単元名：世界をぐるり～なるほど！ふしぎな家のすてきなくふう～  
「人をつつむ形—世界の家めぐり」

指導者 本谷 綾子

### 児童の願い

世界のいろいろな家や暮らしについて分かったことを友達に伝えたい。



### ゴール

「世界のふしぎな家カード」を作り、友達と交流する。

### 学びのモニタリングの視点(育成したい資質・能力)

	A	B
【主体性】	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の家について興味をもち、世界のことが分かる本を進んで読み、土地の特徴や人々の暮らしと家づくりの材料や工夫を関係付けながら調べたり、説明したりし、「世界のふしぎな家カード」作りをしようとしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の家についての本を読み、調べたことを三つの段落にまとめながら「世界のふしぎな家カード」作りをしようとしている。</li> </ul>
【思考力】	<ul style="list-style-type: none"> <li>理由と事例を関連付けて読み取り、調べたことの中から必要な情報を選び、文章を書いている。</li> <li>本から書き出した情報を三つの観点で分類し、伝えたいことの内容が明確になるように具体的な理由や事例を三つの観点で書き、文章の組み立てを工夫している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>理由と事例を関連付けて読み取り、文章を書いている。</li> <li>本から書き出した情報を三つの観点で分類し、伝えたいことの内容を決め、理由と事例を入れて、文章を考えている。</li> </ul>
【自己理解】	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的を明確にもちながら文章を読んだり、書いて伝えたりする楽しさに気づき、他の国の家について見方を広げている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的を明確にもちながら文章を読んだり、書いて伝えたりする楽しさに気付いている。</li> </ul>

### 本単元で付けたい力

- 筆者の観点を意識しながら、家のつくりの工夫に関わる語や文を見つけて文章を読むことができる。  
【読むこと イ】
- 文章や写真の細かい点に注意しながら読み、筆者の観点到に沿って引用したり要約したりして文章をまとめている。  
【読むこと エ】

### 言語活動

世界の家のつくりについて知らせる「世界のふしぎな家カード」を作る。

### 「課題発見・解決学習」の過程(全11時間)

学 習 活 動	育成したい資質・能力
<b>課題の設定(1)</b> ○沖縄の家や外国の家の写真を見せ、どうしてこんな家なのかを想像し、家のつくりが違うことに気付かせる。 ・世界にはどんな家があるのか、カードでふしぎな家の秘密を知らせたいという願いをもつ。 ・読み取ったことを「世界のふしぎな家カード」にまとめる学習計画を立て、ゴールの見通しの視点を確認する。	世界の家の本の並行読書 
<b>情報の収集(5)</b> ○世界の家についての筆者の考えを読み取る。② ・ボリビアとルーマニアの家の写真を見て、家のつくりの不思議を見付ける。 ○5つの段落の役割と事例の内容から、筆者が家づくりの材料や工夫、人々の暮らし、土地の特徴の三つの観点で説明していることに気付く。	

学 習 活 動	育成したい 資質・能力
<p>○モンゴルの家のつくりについて整理して読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モンゴルの家の不思議を見つける。</li> <li>・本文や写真から情報を集めて、図に整理し、KJ法を用いて説明する。</li> <li>・家のつくりを、材料や工夫と土地の特徴や人々の暮らしを関連付けて読み取り、「世界のふしぎな家カード」にまとめる。</li> </ul>	思考力
<p>○チュニジアかセネガルのどちらかの家のつくりについて整理して読み取る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チュニジアかセネガルの家の不思議を見付ける。</li> <li>・本文や写真から情報を集めて、図に整理し、KJ法を用いて説明する。</li> <li>・家のつくりを、材料や工夫と土地の特徴や人々の暮らしを関連付けて読み取り、「世界のふしぎな家カード」にまとめる。</li> </ul>	思考力
<p>○自分が不思議と思った世界の家に関する情報を集める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が選んだ家の写真やその国の人の暮らしや土地の様子など分かることを付箋に書き出していく。</li> </ul>	
<p><b>整理・分析（２）</b></p> <p>○自分が不思議と思った世界の家について付箋に書き出したことを、<b>三つ</b>の観点に沿って分類する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家のつくりについて写真から分かることや明を読み、不思議の答えになる必要な情報を精選する。</li> </ul>	思考力
<p>○自分が不思議と思った世界の家について「世界のふしぎな家カード」にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が選んだ世界の家について調べ、教材文で学んだことを生かし教材文の世界の家と関連付けながら特徴を紹介する文を書く。</li> <li>・自分が一番伝えたいことは何かを考えて、見出しをつける。</li> <li>・自分が伝えたい不思議の理由になる情報を、筆者の<b>三つ</b>の観点でまとめられているか文章の構成を確認する。</li> </ul> <p style="text-align: right;"><b>【本時】</b></p>	思考力
<p><b>まとめ・創造・表現（２）</b></p> <p>○「世界のふしぎな家カード」を仕上げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が選んだ国について自分の選んだ家の文章を書き直したり、付け加えたりしながら「世界のふしぎな家カード」にまとめる。</li> <li>・文にできなかった説明を絵の中に書き加える。</li> </ul>	
<p><b>振り返り（１）</b></p> <p>○作品を交流し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品を読み合い、作品の評価を付箋に書く。</li> <li>・付箋に書いた評価をもとに作品のいいところを伝え合い、グループごとに世界の家について考えたことを話し合う。</li> </ul>	自己理解
<p><b>学びのモニタリング</b></p> <p>○自らの学びや学び方を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の初めに立てた「ゴールの見通し」の視点でノートや「世界のふしぎな家カード」を基に自らの学びを振り返る。</li> </ul>	自己理解